

# 大阪損保革新懇ニュース

No. 92  
2008. 3. 17

大阪損保革新懇事務局  
大阪府中央区道修町三の三の十  
大阪屋道修町ビル3F 0663311095

シンポジウム「国民生活に軸足をのいた損保代理店・外勤社員

そして共済の社会的役割を考える」に多くの仲間の参加を呼びかけます

## 基調報告 パネル報告の大筋を討議

### 実行委員会二回開催

「保険と共済を考えるシンポジウム実行委員会」では二月二十一日に第一回、三月六日に第二回実行委員会を開催しました。各回とも各層代理店・外勤社員・共済関係・生協関係・損保現役・損保OBの二十六名が参加し、シンポジウムの内容と成功をめざして熱心に討議をおこないました。



第一回実行委員会では、野村代表世話人から主旨説明。

参加者で意見交換をおこないました。要旨を紹介します。

Aさん 契約者確認が大変。不払い問題が発端だが、12時間も研修され、受けなかつたら資格を剥奪すると脅される。先ず増収せよ。損害率を上げるな。ポイントが決まる仕組み、代理店会はほとんど消滅している。

Bさん 一方的に会社が決めたことを押し付けている。代理店の意見など一切反映されない。

Cさん 七名の営業社員の有限会社。確認書の取り付けに追われ、新しい保険発売にあたっても充分教育されていない。自分で勉強せよという姿勢だ。

Dさん 主婦です。子育てしながら出来る仕事ということではじめた。今は確認書を取らねばならず、へましたらまた取りに行く。眼も身体もボロボロだが、がんばるしかない。

Eさん 外勤社員で東海日動社相手に裁判中。何としても勝利したい。

Fさん 東海日動社の代理店。損保業界は弱者切捨て政策に没頭している状況だ。

Gさん 六年前損保会社を退職。今、損保八社の乗合代理店。様々な問題意識をもっており、この取り組みには賛同。

Hさん 民間の中小組合を対象の共済。共済関係者でもいろいろ話し合つて、「共済の未来を考える懇談会」を開催している。

Iさん 二〇年間損保に勤務後、労組書記として共済担当。共済にかけられている攻撃に適用除外だから今はいいと思っている人もいる。一緒に考えたい。

二回の実行委員会とも、パネル報告者をどう決めるかについて話し合いました。全体の時間配分もあつて、パネル報告は六名程度とし、損保営業社員・損保外勤社員・専業代理店・共済の代表者がおこなうことになりました。

職場の仲間、知り合いの代理店、外勤社員、共済・生協の仲間

にシンポジウム案内ビラを配布して、参加を呼びかけてください

第二回実行委員会では、

松浦世話人が基調報告の骨子を説明、みんなで討議しました。

要旨は次のとおりです。

「損保産業は二十数年大きく変貌している。一九九六年の日米保険協議の決着以降、商品の乱発、雇用の劣化など歪みが生じました。アメリカと政財界の圧力によって共済まで影響が及んでいる。二〇〇五年に郵政民営化が強行され、簡保マーケットが開放された。彼らの次の狙いは健保・共済だ。アメリカには健保・共済がない。日本のような代理店網もない。外勤制度もない。日本の外勤制度攻撃はますます強まる。今後、損保代理店は「選別・切り捨て」が強まり、「効率化と従属化」する施策をとってくるだろう。

(このあと「改正保険業法」と「改正共済法」の特徴と狙い、各社の代理店政策の特徴と狙いを紹介、保険・共済・生協の役割を説明した後)

品川講演で「全国の隅々に代理店制度を通じてセーフティネットを張めぐらして、国民生活を守りうる力をもつことが必要だ」と話された。そのとおりだとあらためて思う。今回の出席者で各々の立場を超えて討論したい。

この説明を受けて、参加者は職場の実情を報告しあいました。共済関係者からは「損保・共済・生協と業種は違つても顧客・組合員・加入者の安心と安全を守っていくことは一緒だ。それぞれが社会的役割を果たすことが必要。意義あるシンポジウムにしたい」と発言、みんなでこの発言を確認しました。

# 送別会を兼ねて大いに語る！

## 日革新懇の集い

日革新懇は三月十二日(水)に十六回目の集いが開かれ十六名の参加で大いに盛り上がりました。

十六回目となると職場で市民権を得て職場の仲間が仲間を誘う状況がうまれます。今回は異動で関西を離れる人の送別を兼ねての会でもあり、参加者全員が「自らの思い」を語り「革新懇存在の意義について」「参加が楽しみである」等々の発言がありうれしい限りです。職場ではなかなか言えないこともこの場では堂々と発言するためか自ずと発言者が多くなり、あつという間に十時を超えました。「大いに語り」「大いに飲み」「大いに食べる」集いでした。次回の参加を約束して散会し二次会に向かいました。(中尾記)

### 当面のスケジュール

○三月二一日(金)「九条の会・おおさかのつどい」

午後6時半～ 中之島中央公会堂 参加費一〇〇〇円

作家・井上ひさしさんと藤本義一さんによるビッグ対談

ほか、大阪市大教授・宮本憲一さんによるスピーチ

○三月二二日(土) 関西日動外勤をかたせる会による

「日動外勤のたたかいビラポステイング行動」

時間・午前九時四十分～十二時まで

場所・阪急京都線 上新庄駅南側改札口集合

○三月二六日(水)

第三回「保険と共済を考えるシンポジウム実行委員会」

場所・アイクル会議室 六時半から

パネラー予定者をもとに四・二四シンポの運営討議

# 9の日パレードに元気よく行進！

## 「憲法9条を守れ」と道行く人々に訴え！

3月9日(日)「9の日パレード市民の会」主催による、9の日パレードが実施され、大阪損保革新懇は会員に呼びかけ、子どもさんを含む30数名が中ノ島公園の女神像に集まり全体で120名の方がパレードに参加しました。

当日は、これまでの寒さとうって変わって汗ばむ暖かい気候となり集会后、中ノ島公園から御堂筋を南下して本町・心斎橋・難波まで風船や「大阪損保革新懇」のぼりとプラカードをかかげながら道行く人とドライバーに、「憲法改悪は戦争への道」「憲法9条は世界の宝」「変えたらアカン 平和憲法」などを訴えながら約5キロ近く1時間半かけて元気よく行進しました。若者がたくさん集まる心斎橋や道頓堀では立ち止まって私たちのパレードに注目するなど大いに反響がありました。



めっちゃええやん!  
9条

# 「9条世界会議」in 関西

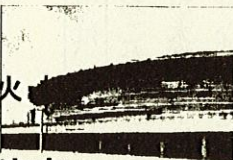
世界は9条を選びはじめた

Illustration: Masahiro Naruse

戦争をしない。武器をもたない。武力によらない平和をめざして、世界にひろがる「憲法9条」への思い。未来にのこす宝もの、日本の憲法9条を世界のひと語り合い、共感あう一大イベント。いよいよ開幕です。

日時: 2008年5月6日(火)  
午前10時～午後4時(予定)

会場: 「舞洲アリーナ」に決定  
(JR桜島駅よりシャトルバス運行予定)



総司会 小山乃里子さん

ラジオ関西アナウンサーを経て現在フリーのラジオタレント。「小山乃里子のハートにスニーカー」(朝日放送)、「ビバ、タカラジェンヌ」(ラジオ関西)、「ラジ関金曜小山乃里子です」にレギュラー出演中。



ライブ出演  
決定!

国境なきロックバンド  
ソウル・フラワー・ユニオン  
がやってくる!

「戦争は人為、天災ではなく止めることができるもの。そこで世界は『憲法9条』を必要としている。『憲法9条』を世界中に輸出しよう!」

— 中川敬(ソウル・フラワー・ユニオン)



### 多彩なイベント

若い世代の「憲法9条トーク」、大合唱、子どもたちの歌とけん玉パフォーマンスなど。ワークショップでは、テーマ別ディスカッションやセミナー、ミニ上映会などが予定されています。

### サフライズ企画

司会の小山乃里子さんと「あの人」のトーク! お楽しみに!

### 海外・国内ゲストのスピーチ

ノーベル平和賞受賞者を含む世界の知識人や文化人、平和NGOの運動家を招いて5月4・5日に千葉・幕張メッセで「9条世界会議」が開催されます。その一環として関西集会でも国内外のゲストがグローバルな視点から9条への思いを語ります。

市民参加の国際イベント「9条世界会議」in 関西が5月6日に舞洲アリーナ(JR桜島駅よりシャトルバスが運行)で開催されます。よびかけ人として品川正治さん(経済同友会終身幹事)と多くの著名人が中心となってすすめています。

「9条世界会議」in 関西の事務局は徳井義幸弁護士(田崎博美さん裁判の代理人)が携われています。私たちは、世話人会で討論し、当日100名を超える仲間に参加する。賛同金とし団体1口1万円を協力する。さらに会員によびかけ、個人目標として20万円を集めようと決めています。会員みなさんからの賛同をお願いし、各職場革新懇の世話人が事務局までお届け願います。

大阪損保革新懇事務局